

KIDS SMILE LABO JOURNAL

“キッズ スマイル ラボ ジャーナル”

KIDS SMILE LABO が発行するフリーペーパー。普段 SNS でしか見られない保育園の子どもたちの様子や、子育てに関する情報等、最新情報をお届けします。

Vol.12
2022
TAKE FREE



KIDS SMILE LABO の 1 枚。

副園長の森菅さんが選んだ、とっておきの 1 枚を紹介します！

“あたしたちの世界”

変幻自在なイメージの世界は
固定観念にとらわれない自由なところ
自分の中に生まれた想像を表現してみたら
その世界を面白がる仲間たちがいた

ここは目に見えないものを思い描きながら作り上げていく世界
楽しさや難しさや充実感を感じて互いの想いを分かち合う
生き生きとした想像と表現の中にたくさんのやりとりが詰まっている

子どもたちが生きる力をつける大切な世界
この伸びやかで豊かな変幻自在な世界を味わいましょう

photo & text by morimori

今月のおすすめ note !

かおちゃんのつれづれラボ日記

「子どもと水」

子どもは水がすき。だからもったいないって言わないで〜。

もりもりのわくわくラボ日記

「息子くんトイレと友達になる」

一緒に取り組む仲間がいる。トイレトレーニングを始めたいご家庭にはぜひ。

園長 松下かおる



副園長 森菅



続きは note にて →

kidssmilelabo.com

@kidssmilelabo

KIDS SMILE LABO

@kidssmilelabo

@KIDS_SMILE_LABO



KSLJ

● DAICHI ● OOZORA ● MINAMO



バラバラなひとつ

カラーポリ袋のドレスに、トイレトペーパーの芯マイク。気分はアイドル！？

2人の女の子が歌って踊っていました。

なりたいたいものになりきって気持ちよさそうに歌う姿は、とても微笑ましいものでした。

そのうち、その様子を見ていた子たちもひとり、またひとり仲間に加わり、気づけばみんなで大合唱！

「〇〇の歌と一緒に歌おうよ」などのあーしよう、こーしようといった会話は一切なく、

一人一人がなりたいたいイメージで、好きなことを歌い、好きなように身体を揺らし、時にシャウト(まるでロックバンド！)していました。

そして、そこには言葉にならない一体感が溢れていたのです。

言葉をあわせるでもなく、友達の存在を感じながら、一緒に歌うことを喜び、自由に踊り回る姿が作り出す一体感。

なんとというパワフルさ。なんとというピースフルさなのだろうと思いました。

子どもたちの積み重ねてきた時間や、友達同士の信頼関係がそこに全部現れているように感じましたし、人間が持ち合わせている歌い踊り繋がる本能というのを感じました。

とにかく子どもたちの姿がハッピーで。ただ感動しながら、ライブの最前列にいる1番のファンの気持ちで拳を振り上げながら応援していました。

その様子の動画は Instagram の方にあげますので、よろしければそちらもご覧ください。

文ちなちゃん



KIDS SMILE LABO CLASS NEWS | 5 May

● NOBANA

水筒・リュック デビューしました！

新生活のリズムにも慣れ始めたのばなの子どもたちも遂に水筒・リュックを使い始めました。

水筒を使い始めてから「水筒でお茶飲もう〜！」と声をかけると、普段は「やだよ〜」とイヤイヤ真っ盛りの子も子どもたちがニコニコと笑顔でお茶を飲みやってくるようになりました。

水筒が大好きで1日に何度も水筒を確認しに行ってお茶を飲んでるので、以前に比べてお茶を飲む量が増えました。

リュックを準備することをきっかけに散歩の支度が進んだり、リュックを背負って年上の友達のように歩きたい！という思いから、今までよりもスタスタと張り切って歩いていて一歩成長した様に見えます。

散歩先で見つけた石や枝などの魅力的なアイテムを「ちっちゃいポッケに入れる！」とリュックにそっと仕舞い込み大切に持ち帰る様子もあります。

"自分のもの"が1つ増えたのばなの子どもたち。自分の持ち物に愛着が湧いて自分の持ち物を自分で持ったり、物を大切に扱う気持ちが芽生えていくよう園とご家庭とで共に見守っていきましょう。

文みーちゃん



KSLJ

KOMOREBI

おきにいのぼしよ

子どもたちの一日はお部屋の探索からスタートします。子どもたちの遊んでいる姿を見守っていると、どうやらお気に入りの場所が出来たようです。

一つはガラス扉。ごはんが大好きな子どもたちはいい匂いがしてくるとガラス扉の前に集合です。調理さんたちの姿を見つけると「あっ！あっ！」と声をあげ、体を弾ませています。幼児さんたちがお部屋の前にやってきて、ガラス扉越しに遊んでくれるのも楽しみの一つです。

一つは手洗い場。鏡にうつる自分といないないばあをしていたり、流れる水を掴もうと試していたり。蛇口を掴み、真剣な眼差しで左右に動かしている姿はパイロットのようです。気がつくと友達が集まってきて、鏡越しに目が合うと笑い声のあがる大人気の場所です。

一つは一緒に過ごす大人の膝の上。おもちゃで満足するまで遊ぶと、お膝の上にちょんと座りにやってきます。たくさんスキンシップをとり心の充電が満タンになると、また何して遊ぼうかなと探索にできる力を得られる大切な場所です。お気に入りの場所が出来て、それぞれの楽しみ方をしている子どもたち。少しずつ LABO が安心して楽しめる場所になったと感じました。私達も子どもたちと一緒に生活する環境を楽しみ、もっとお気に入りの場所が増えていけばいいなと思っています。 文しおちゃん



SOYOKAZE

手と手をつないで



「♪ぐるぐるぐるぐるまーわーれー」

この歌が流れるとパツと手を差し出し、円になる子どもたち。先日、インスタグラムにも投稿をしましたが、最近1歳児ではこのリズムがブームになっています。最初は大人と一緒に楽しんでたこのリズム。一日のうちに何度も行ううちに子どもたちだけでもできるようになり友だちに両手を出して誘いに行く姿はなんとも微笑ましく可愛らしいです。

そしてじっくり一人ひとりを見てみるとそれぞれに個性があってそれがまた面白い。“回る”という動作を理解している子は友だちの手を握ると、リードをして回り始めます。そして次第にスピードアップ!! キャッキヤと笑い声をあげて楽しんでいます。一方でまだ自分たちで回ることができない子たちは手を繋ぎ、向き合い、見つめ合い、そのまま一曲終了なんてことも。歌を覚えた子は、カタコトながらも一緒に歌いながら回ったり、1人でクルクルと回ることを楽しんでいる子もいます。

また、曲が終わると「できたねー！」と大人たちが拍手をしていた姿を真似て、子どもたちも歌い回り終わると必ず自分たちへ拍手喝采! それがとても可愛い!

このリズムをきっかけに「手を繋ぐ楽しさ」や「友だちと遊ぶ心地よさ」を知った子どもたちは、散歩では友だちや大人と手を繋いで歩くことを楽しんだり、友だちの遊びを真似する姿も出てきました。これからますます友だちとの遊びが広がっていくのだろうと思うと子どもたちの成長が楽しみで仕方ありません! 文 あづあづ



KIDS
SMILE LABO
KITCHEN

見て美味しい
食べて美味しい給食

KIDS SMILE LABO KITCHEN

保育園KIDS SMILE LABOで毎日子どもたちに提供している給食は厚木で育った旬の野菜、無添加調味料を使用して安心安全に、そして見て美しい食べて美味しい給食を2343FOOD-LABO監修のもと、調理をしています。



Instagramも
ぜひご覧ください



5月5日の『子どもの日』は子どもたちみんなが元気に育ち、大きくなったことをお祝いする日。KSL KITCHENからは『彩りお稲荷さん』を行事食として提供しました。お散歩から帰り、重箱に入った彩り鮮やかなお稲荷さんを見て「わあ〜」と目を輝かせる年長クラスの子もたち。KSL KITCHENは『見て美味しい、食べて美味しい』そんな給食を目指しています。しかし、お稲荷さんを食べ慣れていないクラスの子もたちはお稲荷さんに、苦戦する場面がありました。見た目が良くても、子どもたちが食べてくれないのでは意味がない。

そんな時は「どうしたら食べてくれるかな?」「野菜の大きさを変える?」「味付けはどうか?」「普段からお稲荷さんを提供する?」などと考え、次回に活かします。これは行事食に限らず普段の食事と同じです。そのため給食の時間は保育者や、子どもたちの声に必死に耳を傾けて情報を集めています。子どもは正直で、美味しいと感じたものは食べるし、その逆も然り。見た目から入る子どもたちにとって大人よりも『見た目も美味しい』ことが大切なのかもしれません。 文 やっちゃん